

第75回 大分県畜産共進会
審査報告

平成26年10月

大分県畜産共進会実行委員会

審査講評

I 肉牛の部(平成26年10月3日)

第75回大分県畜産共進会、肉牛の部の審査が皆様のご協力により無事終了したことに對しまして、審査委員を代表して心からお礼を申し上げます。

枝肉の審査につきましては、(社)日本食肉格付協会の牛枝肉取引規格を基準として行いました。

まず、黒毛和種去勢牛ですが40頭の出品がありましたが、枝重不足で1頭が参考出品になったことから、39頭で審査いたしました。

出品牛の月齢は26か月～29か月で、平均28.4か月でありました。

種雄牛別では玉吹雪14頭と最も多く、続いて寿恵福が11頭、隆茂38が8頭と、その他が6頭でありました。着実に世代が進んでいるなど感じました。

枝肉重量では最大586.3kg、平均506.6kgでした。

次に枝肉の格付け状況ですが、歩留等級につきましては、A等級31頭、B等級8頭で、A等級割合は79.5%でした。

肉質等級では、5等級12頭(30.8%)、4等級20頭(51.3%)で4・5率は82.1%でした。

また、肉質につきましては、BMS Noは最高が11で、平均6.6、ロース芯面積は最大87.0cm²、平均58.2cm²で、皮下脂肪の厚さは、平均3.1cmでありました。

全体的に肉色が濃い傾向にあり、また、枝振りの寂しいものが散見されました。

なお、オレイン酸55%以上は17頭で43.6%でした。年々向上しています。

今後とも一層のご努力によりすばらしい「おおいた豊後牛」を生産していただきたいと思えます。

次に、2区の交雑種去勢牛は10頭の出品ですが、枝重不足により1頭が参考出品となったことから、9頭で審査しました。

出品月齢は24～29か月齢で平均26.3か月でした。

枝肉重量は平均518.5kgでした。

格付けについては、歩留等級はB等級以上が77.8%で、肉質等級は、4等級が3頭、

3等級が2頭で、3等級以上55.6%でした。例年に比べると少し寂しい結果となっております。

今後とも「おおいた豊後牛」同様、一層の技術の向上に努めていただきたいと思います。

以上の結果から、和牛の部のトップは豊後高田市の片桐さん出品の37号牛、交雑牛の部のトップ宇佐市の甲斐さん出品の48号牛、全体のチャンピオンとして37号牛を選出させていただきましたので報告いたします。

平成26年11月13日

第75回大分県畜産共進会 肉牛の部

審査委員長 吉武 理



肉牛の部 則尺数値

番号	種別	生年月日	月齢	ト前体重 (kg)	枝肉重量 (kg)	歩留	格付	BMS
1	和去	H24.7.5	26	682	457.2	67.0	A5	10
2	和去	H24.7.4	26	699	449.5	64.3	A3	4
3	和去	H24.6.19	27	740	506.2	68.4	A4	5
4	和去	H24.6.15	27	817	509.2	62.3	B3	4
5	和去	H24.6.12	27	703	468.9	66.7	A4	6
6	和去	H24.6.3	27	723	502.8	69.5	A3	5
7	和去	H24.5.25	28	748	482.0	64.4	A3	3
8	和去	H24.5.22	28	736	493.6	67.1	B4	6
9	和去	H24.5.21	28	772	500.5	64.8	A3	4
10	和去	H24.5.16	28	740	515.0	69.6	A5	8
11	和去	H24.5.13	28	783	500.5	63.9	A5	10
12	和去	H24.5.12	28	688	457.2	66.5	A5	8
13	和去	H24.5.12	28	767	510.2	66.5	A4	6
14	和去	H24.5.8	28	784	526.6	67.2	B4	7
15	和去	H24.5.5	28	755	478.6	63.4	A3	4
16	和去	H24.5.1	29	861	550.9	64.0	A4	7
17	和去	H24.5.1	29	757	510.1	67.4	A5	8
18	和去	H24.4.30	29	828	566.4	68.4	B4	6
19	和去	H24.4.28	29	684	441.8	64.6	A4	7
20	和去	H24.4.26	29	872	586.3	67.2	A4	7
21	和去	H24.4.26	29	772	497.0	64.4	A4	7
22	和去	H24.4.21	29	748	477.2	63.8	A4	6
23	和去	H24.4.20	29	751	491.7	65.5	A4	6
24	和去	H24.4.20	29	813	547.5	67.3	A5	9
25	和去	H24.4.16	29	787	516.5	65.6	A4	7
26	和去	H24.4.16	29	756	487.3	64.5	A4	7
27	和去	H24.4.16	29	762	479.1	62.9	A3	4
28	和去	H24.4.11	29	764	515.9	67.5	B4	6
30	和去	H24.4.10	29	786	526.6	67.0	A4	6
31	和去	H24.4.10	29	772	476.2	61.7	A4	5
32	和去	H24.4.8	29	764	516.0	67.5	A5	8
33	和去	H24.4.8	29	853	538.7	63.2	A5	8
34	和去	H24.4.5	29	848	520.3	61.4	A5	8
35	和去	H24.4.5	29	865	575.6	66.5	A5	8
36	和去	H24.4.5	29	730	465.5	63.8	B4	5
37	和去	H24.4.5	29	888	569.8	64.2	A5	11
38	和去	H24.4.5	29	822	510.1	62.1	A5	11
39	和去	H24.4.5	29	768	479.6	62.4	B4	6
40	和去	H24.4.2	29	825	552.8	67.0	B4	5
41	F1去	H24.9.21	24	750	464.1	61.9	B2	3
42	F2去	H24.9.8	24	812	510.1	62.8	C2	3
44	F3去	H24.8.18	25	821	499.9	60.9	B3	3
45	F4去	H24.7.28	26	923	587.3	63.6	C2	3
46	F5去	H24.6.13	27	748	467.4	62.5	B2	2
47	F6去	H24.6.11	27	882	549.9	62.3	B4	5
48	F7去	H24.5.29	28	786	507.7	64.6	A4	7
49	F8去	H24.5.5	28	921	581.9	63.2	B4	5
50	F9去	H24.4.23	29	823	498.0	60.5	B3	4

審査講評

II 肉用牛の部（平成26年10月18日）

本日の出品頭数は、65頭の出品でした。各地区の予選を勝ち抜いての出品ということで、非常に発育の良い牛が十分揃っていたように感じました。発育に対する全体の体積を見ますと、腹容があって体積を十分にカバーしているように感じました。ただ、測定値を見ると、体高に対する深さが若干不足している値になっています。見た目はそんなに浅いとは感じませんが、胸深についてはもう少しあった方が良く感じました。

それから、体上線のしっかりしているものや腿の充実しているものも多く見られました。また、全体の欠点とすれば、特に後肢の肢勢が弱いものも多く散見されました。皮膚は少し厚めで、皮表にゆとりがなく、これまでの大分県の牛に比較すると被毛の質に荒さを感じました。全体を見せていただいた中で、例えば尻の形状ですが、巾があって尻形状の良い牛と、血統の関係かもしれないが、巾がなく、細くなっている牛と全体にバラツキが伺われました。それから、骨味も牛が大きくなったこともあるかもしれませんが、骨太の牛と骨絞まりの良い牛のバラツキがありました。品位についてもバラツキがありました。開会式の時もお話しがりましたが、平成24年より審査標準が改正され、種牛性を強調するようになると、肩付きや体の品位、資質、骨味の良いものが種牛性が高いと評価されますが、今回、全てにバラツキがはっきり伺われたので、バラツキをなくし、いかに肩付きの良いものを保留していくかが課題であると思います。

また、本日の体測時に全頭の栄養度の判定をさせていただきました。

特に4区の月齢が進んだ牛について栄養度が高い牛が多かったので改善をお願いしたいと思います。4区は出品が11頭でしたが、5頭の牛が栄養度7と判定されました。観覧されている方から見れば、序列に不満があった方もいるかもしれませんが、栄養度判定によるものですので、ご理解願いたいと思います。

それから6区には系統雌牛群の出品でしたが、系統の特色を継続して持ち、この遺伝が斉一性にも繋がる訳ですが、美点と欠点を同じ割合で受け継いでいるように感じました。血統の特色を維持しながら欠点を改善していくというのが大事なところです。特に今回の共進会で私が感じたことは、先ほども述べましたが、体の大きさは十分にあるのですが、骨絞まりや皮膚のゆとりは、改善していかなければいけないポイントになるでしょう。

保留にはこの事項に留意されれば、より種牛性の高い牛になると思います。
以上簡単ですが、審査講評とさせていただきます。どうもありがとうございました。

平成26年11月13日

第75回 大分県畜産共進会 肉用牛の部
審査委員長 吉 武 理



第75回大分県畜産共進会(肉用牛の部)測尺表 10/18

出品区	出品番号	名号	生年月日	出品者		開催月齢	体高	十字部高	体長	胸囲	胸深	胸幅	尻長	腰角幅	かん幅	坐骨幅	体重	体高シグマ	出品番号
				住所	氏名														
第1区	1	たかふく3の2	H25.12.5	清川町	後藤九州男	10.42	118.2	122.8	129.8	161	57.0	38.0	45.0	39.0	41.0	26.0	325	1.29	1
	2	ひさこ	H25.11.28	杵築市大田	阿部直樹	10.65	118.2	118.4	132.6	162	59.0	40.0	46.0	40.0	41.0	27.0	313	1.15	2
	3	すえひめ	H25.11.28	安心院町	石川倫理	10.65	120.8	124.2	132.2	163	60.0	40.0	47.0	41.0	43.0	27.0	325	1.89	3
	4	ひろほそかわ	H25.11.12	佐伯市宇目	河野弘光	11.18	118.4	119.8	129.2	158	57.0	40.0	44.0	40.0	40.0	26.0	317	0.90	4
	5	きくぼし	H25.11.10	朝地町	小倉良一	11.24	122.6	125.6	137.0	169	61.0	41.0	48.0	42.0	44.0	28.0	368	2.05	5
	6	すえふく2	H25.11.8	玖珠町	田坂環	11.31	121.6	122.2	130.2	164	58.0	41.0	46.0	42.0	42.0	28.0	345	1.73	6
	7	ふくしげ1114	H25.11.3	九重町	矢方盛士	11.47	121.0	122.0	132.6	165	61.0	41.0	44.0	42.0	43.0	28.0	330	1.47	7
	8	かんな	H25.10.28	久住町	酒井鈴夫	11.67	121.6	124.8	132.8	170	61.0	44.0	47.0	45.0	43.0	30.0	382	1.54	8
	9	わかふく2	H25.10.27	直入町	馬場勝信	11.70	123.0	124.8	131.2	166	62.0	41.0	47.0	42.0	43.0	28.0	348	1.91	9
	10	ふくひら3	H25.10.17	湯布院町	佐藤渉	12.03	121.2	120.2	130.8	163	58.0	41.0	46.0	41.0	42.0	28.0	320	1.24	10
	11	ふくよし	H25.10.16	挾間町	原田昭由	12.07	121.8	124.6	141.2	173	60.0	44.0	48.0	41.0	43.0	27.0	362	1.39	11
第2区	12	まきしげ	H25.9.29	杵築市	阿部信之	12.62	123.0	125.6	139.8	171	61.0	43.0	47.0	44.0	45.0	29.0	392	1.46	12
	13	みつえ2	H25.9.26	九重町	鷺頭栄治	12.72	123.8	126.2	139.8	165	60.0	41.0	50.0	42.0	43.0	28.0	360	1.64	13
	14	かつただ3B	H25.9.16	庄内町	二宮寿徳	13.05	123.6	124.2	146.4	165	60.0	40.0	48.0	43.0	43.0	28.0	367	1.44	14
	15	ふじさくら	H25.9.10	朝地町	阿南高正	13.25	125.0	127.8	140.0	176	62.0	43.0	49.0	42.0	43.0	29.0	373	1.74	15
	16	かづこ2	H25.9.8	竹田市	渡部庄之助	13.32	125.4	128.2	142.0	175	63.0	43.0	47.0	42.0	44.0	30.0	391	1.83	16
	17	みねゆき	H25.9.6	安岐町	河野忠美	13.38	125.8	127.0	142.2	173	62.0	42.0	49.0	44.0	44.0	28.0	364	1.91	17
	18	かんな1	H25.8.31	日田市	平川修	13.58	126.2	127.8	141.6	175	64.0	42.0	50.0	46.0	46.0	31.0	410	1.94	18
	19	さや32	H25.8.17	耶馬溪町	佐藤敏広	14.04	123.4	124.4	137.4	176	63.0	41.0	48.0	48.0	46.0	33.0	387	1.00	19
	20	せんねん7	H25.8.15	久住町	如法寺勝則	14.10	125.8	129.0	145.8	174	62.0	45.0	50.0	45.0	46.0	33.0	411	1.63	20
	21	わかひらしげ2	H25.7.30	朝地町	小野雄生	14.63	126.0	127.0	143.2	175	62.0	42.0	48.0	44.0	44.0	28.0	388	1.50	21
	22	きくちよ25	H25.7.30	玖珠町	玖珠農高	14.63	125.6	126.8	137.0	173	64.0	42.0	47.0	44.0	43.0	30.0	382	1.39	22
	23	すえつる3	H25.7.6	玖珠町	小野忠温	15.42	124.8	125.8	134.6	170	62.0	41.0	49.0	43.0	42.0	26.0	366	0.92	23
	24	つるゆり	H25.7.3	庄内町	工藤真次	15.52	124.0	125.2	137.2	178	63.0	45.0	49.0	45.0	42.0	27.0	360	0.68	24
第3区	25	つばき	H25.5.10	荻町	後藤克寿	17.29	130.0	130.4	148.0	181	65.0	46.0	51.0	47.0	47.0	31.0	430	1.81	25
	26	やすこ	H25.7.1	久住町	佐藤幸生	15.58	126.6	129.6	141.0	177	63.0	45.0	52.0	45.0	45.0	30.0	417	1.36	26
	27	めぐふく	H25.6.28	上津江町	井上征夫	15.68	127.8	128.2	142.0	179	63.0	45.0	51.0	45.0	45.0	30.0	413	1.65	27
	28	かつみどり25	H25.6.22	佐伯市弥生	梁井又代志	15.88	131.8	134.0	154.0	183	67.0	44.0	51.0	49.0	48.0	33.0	476	2.66	28
	29	はつふく25	H25.6.16	九重町	森俊幸	16.08	125.4	128.6	145.0	178	64.0	45.0	48.0	43.0	43.0	28.0	392	0.89	29
	30	さちまる2	H25.6.1	緒方町	後藤和之	16.57	129.4	131.0	146.4	180	66.0	44.0	51.0	45.0	45.0	29.0	411	1.83	30
	31	まお1	H25.5.21	久住町	見崎博憲	16.93	129.0	133.0	150.4	180	65.0	46.0	53.0	45.0	45.0	30.0	445	1.63	31
	32	はつよ	H25.5.12	朝地町	小倉良一	17.23	126.4	127.2	142.2	179	65.0	46.0	49.0	44.0	43.0	29.0	405	0.87	32
	33	かづこ	H25.5.12	杵築市	阿部信之	17.23	126.8	128.0	141.0	180	64.0	46.0	50.0	45.0	45.0	29.0	420	0.98	33
	34	かおり212	H25.5.8	玖珠町	衛藤真澄	17.36	127.8	128.0	136.0	177	66.0	45.0	48.0	46.0	45.0	34.0	406	1.21	34
	35	えいこ25	H25.4.28	庄内町	藤川幸子	17.69	127.8	130.0	145.2	186	67.0	46.0	50.0	48.0	47.0	31.0	458	1.14	35
	36	もえこ	H25.4.24	大分市	和田清秀	17.82	128.0	129.0	143.0	183	67.0	45.0	52.0	45.0	45.0	30.0	430	1.16	36
	37	はるさかえ	H25.4.5	大野町	後藤泉	18.44	127.8	129.0	145.0	176	64.0	45.0	51.0	49.0	47.0	30.0	435	0.98	37
第4区	38	まいづる	H25.3.22	湯布院町	河野浩二	18.90	131.2	132.8	150.0	192	69.0	49.0	52.0	51.0	46.0	32.0	500	1.78	38
	39	ゆりね	H25.3.20	朝地町	横山和昭	18.97	131.6	133.6	143.8	185	64.0	49.0	50.0	45.0	45.0	32.0	447	1.88	39
	40	かねすえ	H25.3.14	庄内町	工藤貴幸	19.17	131.8	133.0	153.4	194	68.0	51.0	53.0	53.0	47.0	34.0	500	1.89	40
	41	ふじみ	H25.3.8	荻町	後藤克寿	19.36	131.4	133.6	154.6	185	66.0	48.0	50.0	49.0	49.0	35.0	490	1.75	41
	42	かつひさた2	H25.3.5	日田市	平川修	19.46	129.4	128.4	153.0	187	65.0	48.0	52.0	48.0	47.0	32.0	490	1.21	42
	43	まつしげ7の2	H25.3.3	玖珠町	衛藤昇	19.53	130.6	131.4	154.2	184	66.0	46.0	52.0	48.0	47.0	34.0	487	1.52	43
	44	てるみ	H25.3.1	杵築市	阿部信之	19.59	130.2	129.2	148.4	184	64.0	45.0	52.0	46.0	45.0	30.0	460	1.40	44
	45	ふくまる4	H25.2.23	九重町	森一宏	19.79	127.8	128.0	146.8	180	63.0	45.0	49.0	48.0	44.0	29.0	434	0.74	45
	46	しらたか	H25.2.22	緒方町	児玉良雄	19.82	130.0	131.2	149.0	184	64.0	46.0	51.0	47.0	45.0	31.0	444	1.31	46
	47	ゆりふみ6	H25.2.18	竹田市	伊藤秀樹	19.96	131.2	131.6	156.2	188	68.0	52.0	52.0	51.0	48.0	33.0	520	1.60	47
第5区	48	かつじの11	H25.1.16	直入町	吉野純子	21.04	131.4	131.0	148.6	190	67.0	48.0	53.0	48.0	46.0	31.0	460	1.49	48
	49	かづき	H25.8.20	直入町	甲斐善之	13.94	126.8	129.8	143.4	173	61.0	44.0	48.0	44.0	44.0	30.0	411	1.96	49
	50	さだすえ2	H25.6.18	九重町	佐藤真由	16.01	128.0	128.0	145.2	181	64.0	47.0	47.0	43.0	45.0	29.0	421	1.61	50
	51	さとみひら5	H25.5.22	湯布院町	河野金子	16.90	129.4	131.8	151.0	188	67.0	47.0	52.0	48.0	47.0	35.0	487	1.75	51
	52	かつゆり	H25.5.1	庄内町	一法師重子	17.59	127.2	128.0	144.0	179	62.0	45.0	51.0	45.0	43.0	27.0	407	1.00	52
	53	ひなた	H25.4.19	朝地町	羽田野昭子	17.98	128.6	130.0	145.8	183	65.0	46.0	50.0	45.0	44.0	29.0	410	1.29	53
	54	さちこ	H25.3.19	久住町	志賀政美	19.00	130.4	130.6	147.6	186	67.0	47.0	51.0	48.0	45.0	30.0	476	1.56	54
	55	とよたま2	H25.2.15	山国町	新谷加代子	20.05	131.2	130.4	144.8	182	66.0	46.0	50.0	46.0	46.0	32.0	451	1.58	55
	56	みちよ25	H25.1.31	九重町	佐藤妙子	20.55	130.4	132.8	151.8	180	66.0	46.0	51.0	49.0	47.0	32.0	470	1.30	56
	57	もとよし24	H24.10.2	庄内町	二宮寿徳	24.53	132.8	131.0	148.6	189	67.0	48.0	52.0	52.0	46.0	32.0	483	1.46	57
第6区	58	もとよし3	H21.2.10	庄内町	佐藤美代子	68.25	134.0	133.0	153.6	196	71.0	51.0	56.0	53.0	48.0	32.0	525	1.12	58
	59	もとよし19	H19.4.15	庄内町	泰正次郎	90.18	134.0	131.4	160.6	191	68.0	47.0	53.0	51.0	49.0	33.0	563	1.12	59
	60	ふくます51の2	H24.3.2	久住町	白石ミドリ	31.56	134.2	134.0	152.0	192	67.0	49.0	54.0	53.0	47.0	32.0	521	1.42	60
	61	ふくます51の1	H22.3.17	久住町	白石ミドリ	55.10	134.0	132.8	153.4	190	69.0	51.0	51.0	53.0	48.0	32.0	533	1.13	61
	62	とくます2	H17.11.30	久住町	白石ミドリ	106.65	135.4	132.4	165.0	191	72.0	46.0	56.0	52.0	50.0	34.0	552	1.47	62
	63	ひさとみ5	H23.4.20	玖珠町	宿利英治	41.98	134.0	132.6	159.6	191	69.0	48.0	54.0	52.0	47.0	33.0	516	1.18	63
	64	ゆりふく	H22.12.20	玖珠町	グーティストツカ八幡	45.96	134.0	132.0	159.6	191	69.0	46.0	53.0	52.0	48.0	34.0	508	1.16	64
	65	やえ17の1	H22.12.18	玖珠町	安部幸俊	46.03	134.0	130.0	160.4	184	68.0	47.0	55.0	54.0	48.0	31.0	500	1.16	65

審 査 講 評

Ⅲ. 乳牛の部（平成26年10月23日）

このほど開催された第75回大分県畜産共進会～乳用牛の部において審査を担当しましたので、審査概況を報告します。

乳用牛においては泌乳能力を高めることは云うまでもありませんが、長年にわたり高い泌乳能力を維持するためには機能的な体型を備えることが重要といえます。従って、本共進会においても、未經産牛では将来を見据えて体各部位の発達の度合いと肢蹄の構造、飼料効率面から重要な乳用強健性を、また、経産牛では高い泌乳生産に深く関係する乳器を重要視した審査を行いました。

さて、このたびの共進会には経産牛が4部45頭、未經産牛が3部22頭、計67頭が出品されました。

未經産牛では、上位は発育がよく、乳用強健性に優れたものが出品されましたが、全体的には尻の構造に問題があるものや肋張りに欠けるもの、肢蹄のやや弱いものが見られました。

経産牛では、乳房が充実し、乳用性に富むものが多く出品されました。特に初産クラスでは乳房底面が高く、収縮性に富む質の良い乳房が揃っていたことが印象的でした。しかしながら、尻の構造に難があるものや肢蹄の弱いもの、乳房底面の深いものが散見されました。

第1部（未經産 12か月齢以上13か月）

この部には16頭の育成牛が出品されました。全体的に発育が良く、体各部位のバランスの取れた牛が多く出品されておりました。

中でも103号は発育良好で、からだ各部の移行とバランスが良く、尻の構造も正確で、さらに、肋の開張が極めて良く、乳用強健性に優れていたことからこの部の一席とするとともに未經産のリザーブチャンピオンとしました。二席の111号も一席の牛と同様乳用強健性に富んでおりましたが、後肢の構造にやや難があったことが惜しまれました。

第2部（未經産 14か月齢以上15か月）

この部は11頭の出品でしたが、この時点の発育をみてどのような交配をするか考えるところです。全体的には十分な発育を示しており、正確な骨格構造を

した牛が多く見られました。

その中で209号はからだ全体のバランスが良く、尻の構造も極めて優れていたことからこの部の一席としました。二席の203号は極めて乳用性に富んだ牛でしたが、本日はその美点を上手く見せてくれなかったことが惜しまれます。

第3部（未経産 16か月齢以上18か月）

この部は9頭の出品でしたが、既に受胎しているもの若しくは授精はしたが確認できていないものなど色々なステージのものがおりました。その中で将来の後継牛として相応しい牛を選ばせていただきました。

まず、304号は正確な骨格構造をもち、肋の方向と開張がきわめて優れており、歩様もスムーズであったことからこの部の一席とするとともに、未経産のチャンピオンに選びました。二席の309号はこの部の中でも最もサイズと長さのある牛でしたが、歩様にやや難があることが惜しまれました。

第4部（未経産 19か月齢以上21か月）

この部は10頭の出品でしたが、既に分娩を年内に控えているものがおり、ある程度の肉付きは許されるものと判断して審査させていただきました。

まず、402号は極めて正確な骨格構造を示し、尻の構造も優れていたことからこの部の一席としました。二席の409号は乳用性に富んだ牛でしたが、尻の構造にやや難があったことが惜しまれました。

第5部（経産 3歳未満）

この部には11頭の牛が出品されました。ほとんどが初産でしたが2産を分娩している牛もおり、産次も考慮しつつ審査させていただきました。出品牛全体の印象としては初産らしい強い付着を示す乳房をつけたものが多く見られたことが改良の賜と考えられました。その中で501号は体各部の移行とバランスが良く、乳用強健性に優れた牛でした。乳房についても前乳房の付着が強く、後乳房の幅があり、乳頭の配置も極めて良いことから、この部の一席並びにベストアダージェットとしました。同時に経産牛全体のリザーブチャンピオンとしました。二席の507号も初産らしい付着の強い乳房を見せてくれましたが、からだ全体の充実度という点で一席の牛が優っておりました。

第6部（経産 3歳～4歳）

この部には2産目5頭の経産牛が出品されました。いずれも乳用強健性に富

み、乳房の質がよく、肢蹄の良いものが多く見られましたが、一部の牛で乳房に問題があるものが見られました。

その中で604号は2産目で、正確な骨格構造をもち、極めて乳用強健性が優れておりました。乳器は前乳房の付着が強く、後乳房は極めて高く、幅があり、靱帯も鮮明であったことから、この部の一席並びにベストアダーとし、さらに経産牛全体のチャンピオンとしました。二席の605号は極めて前軀が強く中軀の伸びも優れた牛でしたが、乳房底面の高さとは後乳房の付着の強さの点で一席の牛がまさっております。

第7部（経産 4歳以上）

この部には6頭の出品がありました。2産、3産、4産と産次が異なることからこの点も考慮して審査させていただきました。いずれの出品牛も乳用強健性に富み、パワフルな乳房を付け、経営に貢献していると考えられるものが多く出品されておりました。

その中で706号は、既に4産をしておりますが正確な骨格構造を示し、乳房も極めて付着が強く幅があったことから、この部の一席並びにベストアダーとしました。二席の704号は3産目で極めて雄大なフレームとパワフルな乳房を見せてくれましたが、乳用強健性と乳房全体で一席の牛がまさっております。

以上、全体の印象と各部上位牛の審査講評を述べましたが、未經産牛では将来にわたりその遺伝能力を発揮できるよう、特に育成時期には十分かつ良質な粗飼料を給与するとともに、適度な運動ができるような管理をほどこしていただきたく、また、経産牛にあっては乳房炎を起こさないよう平素からの適切な飼養管理・乳房管理に留意され、生涯にわたり高い泌乳能力を引き出すこととすぐれた後継牛を生産することを心がけていただきたいと思います。

平成26年11月13日

第75回 大分県畜産共進会 乳用牛の部
審査委員長 重盛進



